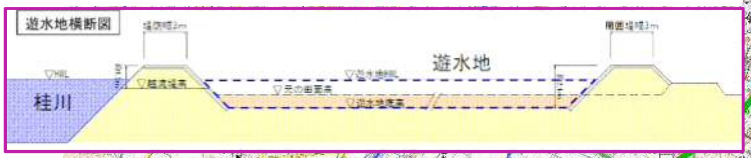
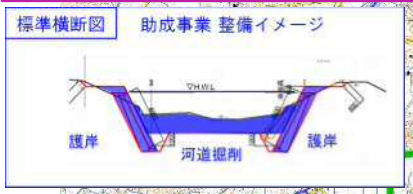
令和5年7月7日からの大雨に対する治水効果 （福岡県一級河川筑後川水系桂川）

速報値

■ 桂川流域（福岡県）では、平成29年7月九州北部豪雨により、床上361戸、床下435戸の甚大な浸水被害が発生
■ 地域住民の生命と財産を守ることを目的とし、河川災害復旧等関連緊急事業等による河川改良復旧工事を実施中
■ 今次出水（7月7日～7月10日）では、H29年7月5日からの累加雨量608.0㎜に対し、3/4程度の465mmを記録したが、
河道改修工事で洪水を安全に流下させ、遊水地整備で計画貯留量満杯の約18万m3を貯留した効果により浸水被害を防止









【筑後川水系桂川、荷原川】

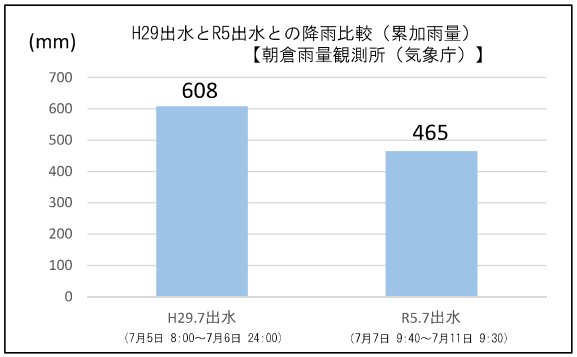
○実施事業

・災害復旧助成事業（助成事業）
（桂川4. 7km、荷原川2. 6km、新立川2. 2km、妙見川4. 7km）
事業費（採択時）：約134億円
事業開始年度：H29

・河川災害復旧等関連緊急事業（復緊事業）
（桂川8. 0km、荷原川6. 5km）
事業費（採択時）：約350億円
事業開始年度：H29

○実施内容
河道掘削、築堤、護岸整備、遊水地　等

H29.7とR5.7との比較（累加雨量）



治水効果（H29年出水時の浸水範囲、戸数が解消）

